

項 目	選 考 内 容 等				
1. 共通事項	<p>1. 最終選考については各クラス協会が原案を作成、オリンピック特別委員会がそれを取り纏め、各クラス協会会長と協議のうえ決定、2006年1月21日(土)JSAF理事会の承認を得て公示</p> <p>2. 参加国枠を獲得したクラスについては、オリ特よりJSAF理事会に推薦、JSAFよりJOCに対してオリンピック参加を推薦する</p> <p>3. 各クラス共、クラス協会から推薦された選考レース最上位者を2008年北京オリンピック代表選手候補(チーム)として、オリンピック特別委員会よりJSAF理事会に推薦し、その承認を得てJOCに推薦する</p>				
種目	470級	レーザー級	レーザーラジアル級女子	RS-X級	49er級
2. 個別艇種別事項	<p><b>&lt;北京オリンピック代表選手選考の考え方&gt;</b> アテネオリンピックでの銅メダルに続き、メダル獲得が出来る選手を選考する。</p> <p>北京オリンピックセーリング会場の青島は軽・順風のコンディションが予想される事から、同風域での国内選考レースと強風域が予想される2008年メルボルンで開催される世界選手権大会にそれぞれポイントを付与し代表選手を決定する。 この2シリーズの選考レースを実施する事により北京オリンピックでメダルの獲得が期待できると考える</p> <p><b>&lt;北京オリンピック選考方法&gt;</b></p> <p>1. 選考大会 (1)1次選考、オリンピック代表国内選考兼NT選考 レース、11月(場所未定) (2)2次選考、470級2008年世界選手権大会(時期1月、オーストラリア・メルボルン) ※2008年にオリンピック参加枠を獲得する場合も 同一選考方法とする</p> <p>2. レース (1)1次選考 オリンピック国内選考兼NT選考レース 15レースを行なう(軽・順風域) (2)2次選考 オリンピック代表選考レース: 2008年世界選手権大会</p> <p>3. チーム数(注1) 男子4チーム 女子3チーム</p> <p>※オリンピック代表チームはNTチームから選出されるものと(注1)2次オリンピック代表選考チーム数は2006年度 470級NTの65%とし、小数点以下は四捨五入</p> <p>4. 参加資格 (1)2007年オリンピックウィーク、総合成績、総合成績、男子20位以内、女子25位以内 (2)2007年全日本470級選手権大会 総合成績、男子25位以内、女子30位以内 (3)2007年度NTランキングシステムA以上のチーム(注2) (4)470級クラス協会の推薦を受けたチーム</p> <p>(注2) ランキングシステムA以上が存在する場合、チーム数はランキングシステムA以上のチームをマイナスしたチーム数とする</p> <p>5. 選考方法 第1次、第2次選考レースの結果を合算した高得点方式を採用(青島の風域を調査の上、得点配分を決定し追加公示する)</p> <p>6. その他 第2次オリンピック代表選考レースには「オリンピック特別委員会」委員を派遣する</p> <p>7. 代表候補選手の推薦 上記5. の獲得ポイント最上位者を2008年北京オリンピック470級代表候補(チーム)としてオリンピック特別委員会へ推薦する。</p>	<p><b>&lt;北京オリンピック選考方法&gt;</b></p> <p>1. 2007年に国枠獲得の場合 ・国枠獲得者に2008年度NT資格と2008年レーザー級、レーザーラジアル級(女子)世界選手権出場枠を与える。</p> <p>(一次予選) 2008年度レーザー級、レーザーラジアル級(女子) NT選考大会(2007年11月～12月)</p> <p>・選考 2008年レーザー級世界選手権出場枠数-1名 2008年レーザーラジアル(女子)世界選手権出場枠数-1名</p> <p>(最終選考) 2008年レーザー級、レーザーラジアル級(女子)世界選手権</p> <p>・参加資格 2008年レーザー級、レーザーラジアル級(女子)世界選手権 出場権利獲得者</p> <p><b>* (1)ILCAからの参加枠に増減があった場合はNT選考の順位を使用する。 (2)2007年国枠獲得者は上記一次予選であるNT選考レースへの参加は不可とするが参加枠の増減に係わらず無条件で最終選考である世界選手権大会には参加出来るものとする。</b></p> <p>2. 2008年に国枠を獲得する場合 (一次予選) 2008年度レーザー級、レーザーラジアル級(女子)NT選考大会(2007年11月～12月)</p> <p>・選考 2008年レーザー級世界選手権出場枠数 2008年レーザーラジアル(女子)世界選手権出場枠数</p> <p>(最終選考) 2008年レーザー級世界選手権、2008年レーザーラジアル(女子)世界選手権</p> <p>・参加資格 2008年レーザー級、レーザーラジアル級(女子) 世界選手権出場権利獲得者</p> <p><b>* (1)ILCAからの参加枠に増減があった場合はNT選考の順位を使用する。</b></p> <p>3. 代表候補選手の推薦 2008年レーザー級世界選手権、レーザーラジアル級(女子)世界選手権大会の最上位の選手を北京オリンピック代表候補と認定し日本セーリング連盟オリンピック特別委員会へ推薦する</p>	<p><b>&lt;北京オリンピック選考方法&gt;</b></p> <p>1. 2007年に国枠獲得の場合(男女) 2008年上半に行われる予定のRSX級世界選手権大会での日本人最上位の選手を日本代表として推薦する</p> <p>2. 2008年に国枠を獲得する場合(男女) 2008年上半に行われる予定のRSX級世界選手権大会で国枠が獲得でき、その大会での日本人最上位の選手を日本代表として推薦する</p> <p>但し、2008年の世界選手権大会での日本代表選手選考対象となる選手は追って公示する。また2008年のオリンピック選考対象となる選手は2008年の世界選手権大会の出場枠を本人が獲得できなかった場合はその対象から外れるものとする。</p> <p>3. 代表候補選手の推薦 上記選考による上位者を2008年北京オリンピックRS-X級代表候補(男女)選手としてオリンピック特別委員会へ推薦する。</p>	<p><b>&lt;北京オリンピック選考方法&gt;</b></p> <p>2008年世界選手権(オリンピック直前に開催される世界選手権)において日本出場選手中の最上位チームを無条件でオリンピック代表チームとして推薦する。</p> <p>*この条件におけるオリンピック代表選手への推薦はナショナルチームでなくてもよいものとする。 推薦理由:本戦(北京オリンピック)で上位入賞の可能性のあるチームと判断する</p> <p><b>代表候補選手の推薦</b> 上記選考による上位者を2008年北京オリンピック49er級代表候補選手(チーム)としてオリンピック特別委員会へ推薦する。</p>	
3. 日本で選考レースを行わない艇種(イングリグ、スター、トーネット、フィン)	<p>&lt;共通事項&gt; 1. 共通事項1. および2. に同じ</p> <p>&lt;個別事項&gt;</p> <p>1. 2007年に国枠を獲得した場合でも、獲得者を代表とはしない</p> <p>2. オリンピック代表は2008年世界選手権大会における日本選手の最上位者を代表候補選手(チーム)としてオリンピック特別委員会よりJSAF理事会に推薦し、その承認を得てJOCへ推薦する</p>				